

Bulletin
of
Junior
College
Library
Association

私立短期大学図書館協議会

会報

ISSN 0389-4452

発行者：竹内紀吉
発行所：私立短期大学図書館協議会
〒285 8567 千葉県佐倉市山王1 9
敬愛大学・千葉敬愛短期大学メディアセンター内
電話 043 486-6793

2004. 7 No.55

平成16年度 総会 開催

— 各地区業務分担の順番決定 —

平成16年度の総会が去る5月21日、東京の第二丸善ビル3階会議室において開催され、出席館36館、委任状182館、計218館が参加して報告および協議がとり行われた。

総会は居石幸子氏（敬愛大学・千葉敬愛短期大学メディアセンター）の司会で進み、同氏の開会の辞に続き、竹内紀吉会長（千葉経済短期大学部）が次のように挨拶した。

昨年一年大変実り多い活動ができた。特に九州地区で開催された全国研修会は、私がこれまで経験してきた全国大会の中で、最も印象に残る研修会であり、多大な成果があげられたと思っている。

また、平成14年度に私立短期大学協議会結成25周年を迎え、その記念講演を講演録として冊子にまとめ、1年遅れて昨年刊行することができた。これについても、各地区での講演の実施や主者との企画・交渉、ならびに編集の協力を得て記念に相応しい刊行物となり、日本図書

館協議会の選定図書に選ばれた。このような仕事に結実したことは、みなさんのご協力の賜物である。

各地区の活動状況もこうした厳しい状況の中で、懸命に踏み堪えて、研修事業に努められていることを感謝する。

昨年度は、加盟館266館でスタートしたが、今年度は18館から退会届が出され現在248館である。改組、廃校等で相変わらず私たちを取り巻く状況は厳しいが、だからこそ、この全国的な組織を絶やすことなく、守っていかなければならない。

間もなく、創立30周年の記念の年を迎えることとなるが、こうした節目節目を、我々がしっかりと刻むことによって、短大図書館というものを図書館界に大きく印象づけていかなければならない使命があると考えている。

挨拶に引き続いて、議長に小野木一氏（筑紫女学園大学・短期大学附属図書館）を選出し、議事に入った。記録は、角田理恵子氏（敬愛大学・千葉敬愛短期大学メディアセンター）が行った。

以下の議題について各担当から説明があり、審議の結果、それぞれ提案どおり承認された。

- ① 平成15年度事業報告
- ② 平成15年度決算報告および監査報告
- ③ 創立30周年記念事業について
- ④ 平成16年度事業計画案
- ⑤ 平成16年度予算案
- ⑥ 各地区業務分担の順番について
- ⑦ その他（規約改正）

創立30周年記念事業を平成19年5月に実施することが決定した。詳細については、まだ期間もあるため、良い企画等があれば事務局に申し出て貰うことになった。予



算については、今年度から記念事業費の積立を実施することが承認された。

各地区の業務分担の順番が決定した。今年度は研修担当が北海道地区、紀要担当が東海北陸地区、会報が東北地区である。なお、研修会は以後隔年で実施することに

なった。また、紀要の発行月は、平成16年度（平成16年6月刊行）、平成17年度（平成18年3月刊行）以後は3月刊行に変更することになった。各地区業務分担の順番については、下記の通りである。

各地区業務分担の順番

	研 修	紀 要	会 報
平成15年度	九州地区	東海・北陸地区	東北地区
平成16年度	北海道地区	〃	〃
平成17年度		中国・四国地区	北海道地区
平成18年度	関東・甲信越地区	〃	〃
平成19年度		九州地区	近畿地区
平成20年度	東海・北陸地区	〃	〃
平成21年度		北海道地区	中国・四国地区
平成22年度	東北地区	〃	〃
平成23年度		東海・北陸地区	九州地区
平成24年度	近畿地区	〃	〃
平成25年度		東北地区	東海・北陸地区
平成26年度	関東・甲信越地区	〃	〃
平成27年度		近畿地区	東北地区
平成28年度	中国・四国地区	〃	〃
平成29年度		東海・北陸地区	北海道地区
平成30年度	九州地区	〃	〃
平成31年度		中国・四国地区	近畿地区
平成32年度	北海道地区	〃	〃

平成15年度 事業報告

1 会勢（平成16年5月15日現在）

北海道地区14 東北地区18 関東・甲信越地区82 東
海・北陸地区31 近畿地区56 中国・四国地区21 九
州地区26 合計248館

退会館 [18館]

<北海道地区>北海学園北見短期大学附属図書館

<東北地区>アレン国際短期大学図書館

<関東・甲信越地区>武蔵野短期大学図書館

〃 東京工芸大学女子短期大学部図
書館

〃 和洋女子短期大学部附属図書館

〃 静岡英和女学院短期大学図書館

〃 高崎芸術短期大学図書館

<東海・北陸地区>愛知女子短期大学図書館

〃 瀬木学園図書館

〃 七尾短期大学図書館

〃 愛知新城大谷短期大学図書館

〃 名古屋文理短期大学附属図書情報
センター

〃 東海学園大学名古屋キャンパス図
書館

<近畿地区>畿央大学図書館

〃 成安造形短期大学図書館

<中国・四国地区>呉大学短期大学部図書館

〃 香川県明善短期大学図書館

<九州地区>沖縄キリスト教短期大学図書館

2 平成15年度全国理事会

第1回

日 時：平成15年5月22日（木）13：30～17：00

場 所：第二丸善ビル3階会議室

平成14年度の本部および各地区の事業報告
の後に総会議題の検討を行った。

第2回

日 時：平成15年9月12日（金）9：00～10：00

場 所：福岡ガーデンパレス

平成16年度全国研修会担当地区の決定およ
び紀要の発行月について検討を行った。

3 平成15年度総会

日 時：平成15年5月23日（金）13：30～17：00

場 所：第二丸善ビル3階会議室

出席者：32館、委任状198館 計230館

平成14年度事業報告、決算および監査報告
を承認

アンケートの結果報告、平成15年新役員選出

平成15年度事業計画、予算案を承認

4 創立25周年記念講演録刊行

『青年期をどう生きたか ―一冊の本との出会い―』

6月刊行 発行部数500部

5 平成15年度私短図協全国研修会

担 当：九州地区

場 所：福岡ガーデンパレス

日 時：平成15年9月11日（木）～12日（金）

出席者：99名

テーマ：『図書館をデザインする』

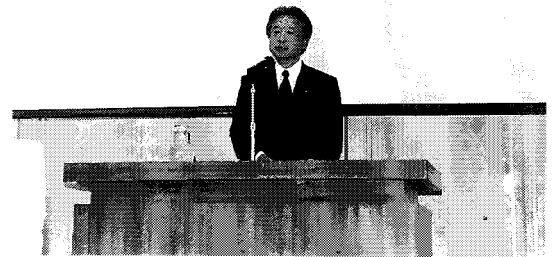
第1日目

基調講演『白館の魅力とイメージアップ戦略』

研修・講義『図書館を鮮度アップさせる』

特集展示・企画の実践講座』

講 師 押 樋 良 樹 氏



第2日目

講 演『大学短大図書館における変化の諸相』

―急速に古くなる従来の図書館員像―』

講 師 二 村 健 氏

<分科会>

第1分科会『図書館をデザインする』

第2分科会『図書館資料をデザインする』

第3分科会『図書館サービスをデザインする』

6 「短期大学図書館研究」第23号

担 当 近畿地区（大阪電気通信大学図書館）

発 行 平成15年6月

内 容 「短期大学図書館におけるアイデンティティ」

7 「会報」No.53、No.54 の発行

担当 東北地区（聖和学園短期大学図書館）

発行 2003.7、2004.2

8 地区活動への助成

1件 東海・北陸地区会報の発行

9 平成15年度業務担当者連絡会議

日時 平成15年12月11日（木）～12日（金）

場所 東京ガーデンパレス

出席者 本部役員および会報・研修・紀要各担当者
合計7名

10 本部役員会の開催

役員会は、全て関東・甲信越地区協議会幹事会と合同で7回開催した。

平成16年度 事業計画

1 平成16年度全国理事会

日時 平成16年5月20日（木）13：30～17：00

場所 第二丸善ビル

議題：① 平成16年度総会について

② 創立30周年記念事業について

③ 各地区業務分担の順番について

④ その他

2 平成16年度総会

日時 平成16年5月21日（金）13：30～17：00

場所 第二丸善ビル

総会終了後、「Knowledge Workerの新しい機能と図書館業務における効果的利用方法」と題した講演を丸善の関係者をお願いした。

3 平成16年度私短図協全国研修会

担当 北海道地区（北海道武蔵女子短期大学図書館）

日時：平成16年8月26日（木）～27日（金）

場所：北海道武蔵女子短期大学図書館

テーマ「新しい時代の情報支援サービスと図書館像を求めて～指導サービス組織化の手順と指導プログラム・教材の作成」

4 「短期大学図書館研究」第24号

担当 東海・北陸地区（仁愛女子短期大学図書館）

内容 「いま、大学図書館がやさしい！一心のケアと読書の役割」

5 「会報」No.55、No.56 の発行

担当 東北地区（聖和学園短期大学図書館）

6 地区活動の助成

7 平成16年度業務担当者連絡会



平成15年度 私立短期大学図書館協議会 決算報告書

(平成15年4月1日 ~ 平成16年3月31日)

収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
会費収入	3,990,000	3,975,000	15,000	265館×15,000円
研修会参加費	1,100,000	1,530,800	▲ 430,800	加盟館80名、非加盟館13名、情報交換会87名 他
賛助会費収入	350,000	490,895	▲ 140,895	22社
出版物売上収入	250,000	378,000	▲ 128,000	紀伊國屋書店買上(紀要)、木原買取(講演録)
雑収入	1,000	20	980	預金利息
前年度繰越金	2,428,814	2,428,814	0	
合計	8,119,814	8,803,529	▲ 683,715	

支出の部

科目	予算額	決算額	差異	備考	
事業費	年次総会	100,000	3,360	96,640	飲物代
	研修会	1,400,000	1,488,466	▲ 88,466	参加費、準備金 他(九州地区)
	会報	300,000	223,130	76,870	第53・54号、担当館出張費・事務経費 他
	紀要	1,500,000	699,905	800,095	第23号、編集委員会援助費 他
	広報費	100,000	0	100,000	
	記念講演録出版	800,000	778,125	21,875	創立25周年記念事業講演録 他
地区交付金	1,330,000	1,325,000	5,000	265館×5,000円	
地区助成金	800,000	760,000	40,000	7地区×100,000円 出版助成金	
IFLA会費	40,000	40,000	0		
会議費	全国理事会	200,000	163,814	36,186	会場使用料、懇親会費 他
	業務連絡会	450,000	293,747	156,253	会場使用料、日当、旅費、懇親会費、宿泊費 他
運営費	交通費	200,000	120,860	79,140	業務担当館
	事務局費	200,000	120,000	80,000	業務担当館
	消耗品費	50,000	8,400	41,600	
	通信費	200,000	34,630	165,370	切手・はがき代 他
	資料管理費	80,000	74,844	5,156	紀要、総覧残部 他
	雑費	30,000	15,440	14,560	振込手数料 他
予備費	339,814	0	339,814		
小計	8,119,814	6,149,721	1,970,093		
次年度繰越金	-	2,653,808	▲ 2,653,808		
合計	8,119,814	8,803,529	▲ 683,715		

(残高内訳) 現金 74,819
みずほ銀行預金 2,578,989
合計 2,653,808 (次年度繰越金)

関係帳簿及び証憑書類を監査した結果、適正に処理されていると認めます。

平成16年 4月 23日

監査人

岩佐 富男 (印)
茂木 代美 (印)

平成16年度 私立短期大学図書館協議会 予算(案)

(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

収入の部

(単位:円)

科 目	予算額	備 考
会費収入	3,720,000	248館×15,000円
研修会参加費	700,000	加盟館70、非加盟館10名、情報交換会70名 他
賛助会費収入	320,000	16社(紀要広告掲載料)
出版物売上収入	250,000	紀伊國屋書店買上(紀要)
雑収入	1,000	預金利息
前年度繰越金	2,653,808	
合 計	7,644,808	

支出の部

科 目	予算額	備 考
事業費	年次総会	100,000 会場使用料、講演料、飲物代 他
	研修会	1,400,000 参加費、準備金 他
	会報	300,000 第55・56号、担当館出張費・事務経費 他
	紀要	1,500,000 第24号 編集委員会援助費 他
	広報費	100,000
地区交付金	1,240,000	248館×5,000円
地区助成金	800,000	7地区×100,000円 出版助成金
IFLA会費	40,000	
会議費	全国理事会	200,000 会場使用料、懇親会費 他
	業務連絡会	450,000 会場使用料、日当、旅費、懇親会費、宿泊費 他
運営費	交通費	200,000 業務担当館活動費
	事務局費	200,000 業務担当館活動費
	消耗品費	50,000
	通信費	200,000 切手・はがき代 他
	資料管理費	80,000 紀要、総覧残部 他
	雑費	30,000 振込手数料 他
記念事業積立金	500,000	30周年記念事業
予備費	254,808	
合 計	7,644,808	

事務局報告

<会勢>平成16年6月10日現在

北海道14 東北18 関東・甲信越82 東海・北陸31
近畿56 中国・四国21 九州26 合計248館

<会議>

平成16年度全国理事会

日 時：平成16年5月20日（木）13：30～17：00

場 所：第二丸善ビル3階会議室

- 議 題：1. 平成16年度総会について
2. 創立30周年記念事業について
3. 各地区業務分担の順番について
4. その他

◆平成16年度私立短期大学図書館協議会役員名簿

東北、東海・北陸、近畿、中国・四国の4地区で理事の交代がありました。

<本部役員>

会 長 竹内 紀吉（千葉経済大学短期大学部）
事務局 居石 幸子（敬愛大学・千葉敬愛短期大学メディアセンター）
会 計 馬場 敏子（相模女子大学短期大学部附属図書館）
監 査 岩佐 富男（足利短期大学附属図書館）
監 査 茂木 代美（共栄大学・共栄学園短期大学図書館）

名誉会長 安部 叁巳

<地区理事>

北海道地区 木村淳子（北海道武蔵女子短期大附属図書館）
担当：木村修一
東北地区 片山邦子（福島学院大学図書館情報センター）
担当：寺岡三保子
関東甲信越地区 竹内紀吉（千葉経済大学短期大学部）
担当：池内和忠（女子栄養大学短期大学部図書館）
東海・北陸地区 首藤善樹（高田短期大学図書館）
（紀要）担当：黒川博子
近畿地区 堀井令以知（関西外国語大学図書館学術情報センター）
担当：藤津滋生
中国・四国地区 塩見優子（順正短期大学図書館）
担当：守屋明了
九州地区 小木野一（筑紫女学園大学・短期大附属図書館）
担当：浅井博子

◎紀要編集者担当から

□『短期大学図書館研究 第24号』

— 目次紹介 —

特集テーマについて

「いま、大学図書館がやさしい！

— 一心のケアと読書の役割 —」

今、大学を含めて図書館では、予算と人員の縮小などにより、専門性の無視といった動きが見られます。ましてや、機器による図書館システムが一般化したなかでは、情報の水先案内人としての役割がますます希薄になるのではないかと懸念しています。

そこで、本来の人間的な接触を巡りながらレファレンスサービスを行うために、大学図書館はどのように工夫し利用者に働きかけていったらよいか、今この時期だからこそ考えてみたい、との思いから特集テーマとしました。「大学図書館……」と明記したのは、近年、短大・大学図書館が共有化して運営されていること、また内容が短大に偏ることのないよう、多くの読者の目にふれるよう考慮したことによるものです。

執筆者は次の方々です。

特集テーマ

竹内 紀吉（私立短期大学図書館協議会会長）
我孫子晴美（札幌大谷短期大学）
アンドリュー・デュアー（桜の聖母短期大学）
石原 忠子（富山福祉短期大学）
井上ひとみ（下関短期大学）
小松 良重（八戸大学・八戸短期大学）
斉藤 邦男（筑紫女学園大学・筑紫女学園短期大学）
佐久山昌昭（敦賀短期大学）
徳永さゆり（佐賀女子短期大学）
藤谷 淳子（大阪千代田短期大学）
藤津 滋生（関西外国語大学）
望月 春奈（千葉明德短期大学）
山本 伸一（瀬戸内短期大学）
山本 哲也（四国大学短期大学部）

一般論稿

大学における初年次教育と図書館利用者教育
……………安藤 友張
ボランティア活動の自己評価……………木村 修一
短期大学小規模図書館における図書館利用者教育に関する一考察 — 福祉系小規模短期大学の事例
……………佐久間美由紀・田中 昌美
「空間依存性」を活用した情報検索
GISを用いた「神社祭神データベースシステム」
構築から —……………沢野 伸浩
アンケートにみる学生の図書館評価
……………下條 瑞恵・大橋 祐子・竹下真由美

専門性に対応した読書環境の設定 —「幼児教育学科
生と絵本・児童文学」の実態から …… 谷出千代子
利用者と本を結ぶ図書館利用教育の新たな実践：「基
本科目入門」における図書館の役割 …… 堤 香苗
図書館をつくる …… 藤尾 豊
本の行方 …… 北条 常久
図書館の引越しと再配架の実際と検討 —愛知江南短
期大学附属図書館の場合— …… 山形 容子
ローカルな書籍収蔵庫としての短期大学図書館
 …… 由谷 裕哉
図書館ホームページにおける掲示板（BBS）サービ
スの利用について …… 渡邊 智康

全国研修会報告

イメージアップ戦略におけるライブラリーアイデンテ
ィティ …… 押樋 良樹
大学短大図書館における変化の諸相—急速に占くなる
従来の図書館像— …… 二村 健
平成15年度私立短期大学全国研修会を終えて
 …… 梅野 智美

『短期大学図書館研究』の発行月が6月から各年度末
の3月に変わりました。従って第25号は、平成18年3
月発行になります。

編集・発行は中国・四国地区が担当します。
原稿募集等詳細につきましては、会報第56号でお知ら
せいたします。

全国研修会担当から

平成16年度短期大学図書館全国研修会は札幌で開催い
たします。

全国加盟館の皆様、すでにご案内のとおり8月26日か
ら27日にかけて札幌市の北海道武蔵女子短大にて全
国研修会を開催いたします。

図書館指導サービスの組織化の具体的戦略について講
師と参加者が一緒になってワークショップ方式で取り
組む研修会です。毛利和弘講師および仁上幸治講師は、
『図書館利用教育ガイドライン』の作業委員、『図書館
利用教育ハンドブック』の執筆、「図書館の達人シリー
ズ（ビデオ）」の監修と、図書館利用教育委員会の中心
メンバーとしてご活躍されております。直に指導を受
けるには絶好の機会ではないでしょうか。きっと実り多
い研修会となることと期待しております。

初日終了後にはサッポロビール園にて、生ラム・牛肉
・シーフード（サケ、イカ、ホタテ、エビ）の食べ放題、
ビール（生・黒生）・クラシック生・ワイン・サワー各
種飲み放題と、豪快メニューは北海道ならではのものを
用意しております。初日の疲れを癒し最終日のための活
力を補充してください。そうそうたらバ（足一本だけれ

どね）もアイスクリームのデザートもつきますよ。

申込締切日は平成16年6月30日（水）ですが、まだ若
干余裕がありますので問い合わせください。

テーマ：「新しい時代の情報支援サービスと図書館像
を求めて～指導サービス組織化の手順と指
導プログラム・教材の作成」

日 程：平成16年8月26日（木）～8月27日（金）

会 場：北海道武蔵女子短期大学

（札幌市北区北22条西13丁目）

011-726-3141(代) 011-726-9705(館)

定 員：60名

（希望者多数の場合、1校1名の制限あり）

申込・問合せ先：北海道武蔵女子短期大学附属図書館
担当者：木村 修

〒001 0022 札幌市北区北22条西13丁目

Tel：011-726-9705(館) FAX：011-726-9705

E-mail：sitanto@hmjc.ac.jp

※詳しくは開催要項、研修会プログラムを参考にして
下さい。

地区活動報告

<北海道地区>

1. 会 勢（平成16年4月1日現在）14館

退会館 北海学園北見短期大学付属図書館

2. 総 会

日 時：平成16年5月14日（金）15時30分～17時

場 所：北海道武蔵女子短期大学附属図書館会議室

出 席：5館 委任状提出7館

報告事項：平成15年度活動報告

議 事：①平成15年度決算報告

②平成15年度決算監査報告

③平成16年度活動

④平成16年度予算

⑤平成16年度役員館

3. 平成15年度「北海道地区協議会通信」No.26の発行
平成16年3月31日発行

<東北地区>

1. 会 勢（平成16年6月15日現在）18館

(1) 退会館 1館 アレン国際短期大学図書館

(2) 名称変更館 2館

・東北生活文化大学・東北生活文化大学短期大
学部附属図書館

（旧三島学園女子短期大学附属図書館）

・福島学院大学図書館情報センター

（旧福島学院大学・福島学院短期大学図書館
情報センター）

2. 平成16年度 全国理事会・総会出席
日 時：平成16年5月20日(木)～21日(金)
場 所：第二丸善ビル 第2会議室(東京都日本橋)
3. 東北地区協議会加盟館名簿の作成
4. 平成16年度 東北地区協議会総会・研修会(予定)
日 時：平成16年10月
場 所：福島学院大学
- *尚、平成16年度予算案・事業計画案については、総会開催時期が秋のため、予め理事館を除く加盟17館に関連書類を送付し承認を得ている。

<関東甲信越地区>

1. 会 勢(平成16年6月14日現在)82館
〈退会館〉
東京工芸大学女子短期大学部図書館
武蔵野短期大学図書館
和洋女子大学短期大学部附属図書館
静岡英和学院大学短期大学部図書館
高崎芸術短期大学図書館
2. 総 会
日 時：平成16年5月21日(金)10:30～11:30
場 所：第二丸善ビル 3階会議室
報 告：平成15年度活動・決算報告
議 事：①平成16年度活動方針
②平成16年度予算
3. 幹事会
○平成15年度 第6回
日 時：平成15年12月12日(金)
場 所：目白大学新宿図書館
報 告：研修会について
議 事：次期幹事会の役割業務について
- 平成15年度 第7回
日 時：平成16年3月9日(金)
場 所：女子栄養大学短期大学部
報 告：会勢
議 事：平成16年度総会について
- 平成16年度 第1回
日 時：平成16年4月16日(金)
場 所：目白大学新宿図書館
報 告：会勢
議 事：平成16年度研修会について
- 平成16年度 第2回
日 時：平成16年5月21日(金)
場 所：第二丸善ビル 3階会議室
報 告：会勢
議 事：平成16年度研修会について
4. 会報第36号の発行
平成16年3月20日刊 研修会関係
5. 平成16年度幹事館役割分担
会 長 竹内 紀吉

- (千葉経済人学短期大学部図書館)
事務局 池内 和恵
(女子栄養大学短期大学部図書館)
菅井 敏子(白梅学園短期大学図書館)
会 計 桜井 淳子(湘南短期大学図書館)
研修会 片岡百合子(茨城女子短期大学図書館)
近藤 秀二
(十文字学園女子大学情報資料センター)
山上 良子(目白大学新宿図書館)
竹信幾久子(鶴見大学図書館)
会 報 馬場 敏子
(相模女子大学短期大学部附属図書館)
桜井 淳子(湘南短期大学図書館)
成田 優子(小山原女子短期大学図書館)
古澤 義弘(聖徳大学川並記念図書館)
名 簿 居石 幸子
(敬愛大学・千葉敬愛短期大学メディアセンター)
監 査 大塚 宏昌(実践女子短期大学図書館)

<東海・北陸地区>

- 会 勢(平成16年4月1日現在)31館
〈退会館〉
愛知女子短期大学図書館
瀬木学園図書館
七尾短期大学図書館
愛知新城大谷短期大学図書館
名古屋文理短期大学附属図書館情報センター
東海学園大学名古屋キャンパス図書館
1. 平成15年度「会報」No.35の発行
2004年3月10日発行
2. 平成16年度第1回幹事会
日 時：平成16年5月10日(月)13:00～16:00
場 所：津市アストプラザ(4F)
出 席：7館10名
議 題：①役員交替について
②平成15年度事業報告・決算および監査報告
③平成16年度事業計画案、予算案について
④地区割りについて
⑤本部任務について
⑥平成16年度「会報No.36」編集案について
⑦その他
3. 平成16年度東海・北陸地区加盟館職員名簿の作成
2004年6月3日完成
4. 平成16年度全国理事会・総会出席
日 時：平成16年5月20日・21日
5. 本部業務「短期大学図書館研究」刊行会議
日 時：平成16年5月21日(金)12:30～13:00

6. 平成16年度役員館

- ・会長校
高田短期大学図書館
- ・推薦幹事
仁愛女子短期大学附属図書館
敦賀短期大学図書館
- ・地区幹事
(北陸) 北陸学院短期大学ヘッセル記念図書館
(三岐) 岐阜聖徳学園大学岐阜キャンパス図書館
(愛知) 名古屋経済大学・名古屋経済大学短期大学部図書館
(名古屋・浜松) 東邦学園短期大学図書館

<近畿地区>

1. 平成15年度会務報告

- (1) 加盟館数(平成16年5月11日現在) 56館
- (2) 退会館 2館
 - ・畿央大学図書館
 - ・成安造形短期大学図書館
- (3) 加盟館名称変更(平成16年4月1日から) 5館
 - ・藍野学院短期大学図書館
→藍野大学中央図書館
 - ・大阪女子学園図書館
→大阪女子学園短期大学図書館
 - ・神戸山手大学・神戸山手女子短期大学図書館
→神戸山手大学・神戸山手短期大学図書館
 - ・樟蔭東女子短期大学附属図書館
→樟蔭東女子短期大学図書館
 - ・西山短期大学図書館
→京都西山短期大学図書館
- (4) 加盟方法変更(平成16年4月1日から) 1館
短期大学部図書館の加盟に変更
 - ・大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部総合メディアセンター
→大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部総合メディアセンター(守口図書館)

2. 平成16年度総会

- 日時:平成16年5月11日(火) 13:30~14:50
場所:大阪女学院大学・大阪女学院短期大学 会議室I
- 加盟館:56館
出席館:28館36名 委任状:28館
- 議題:① 平成15年度会務報告
② 平成15年度活動報告
③ 平成15年度決算報告および監査報告
④ 平成16年度役員館選出
⑤ 平成16年度事業計画(案)
⑥ 平成16年度予算(案)
⑦ 加盟方法、および会費納入について
⑧ 近畿地区協議会メンバーリスト作成について

⑨ その他

3. 研修会

- 平成16年度第1回
日時:平成16年5月11日(火) 15:00~16:30
場所:大阪女学院大学・大阪女学院短期大学 会議室I
講演:「求められるリーダーシップ」
講師:山下辰夫氏(大阪女学院短期大学教授)
見学会:大阪女学院図書館
参加者:28館 38名

4. 幹事会

- ① 平成15年度第5回
日時:平成16年2月27日(金)
場所:大阪女学院中学校
議題:平成16年度総会、研修会について
- ② 平成15年度第6回
日時:平成16年4月22日(木)
場所:神戸女子短期大学
議題:平成15年度決算報告および会計監査について
- ③ 平成15年度第7回
日時:平成16年5月11日(火)
場所:大阪女学院大学・大阪女学院短期大学
議題:平成16年度総会、第1回研修会について

<中国・四国地区>

1. 会勢(平成16年4月1日現在) 21館
 - ・退会館 呉大学短期大学部図書館
香川県明善短期大学図書館
2. 2003(平成15)年度地区協議会第3回役員会開催
日時:平成16年2月26日(木) 15:00~16:30
場所:四国学院短期大学図書館館長室
出席者:役員館3館5名
議題:① 2003(平成15)年度事業報告(案)について
② 2003(平成15)年度決算報告(案)について
③ 2003(平成15)年度監査報告(案)について
④ 2003(平成15)年度第二回全国理事会の報告について
⑤ 「会長館交代に伴う引継ぎ事項(確認)」について
⑥ 「私短図中・四協ニュース」第23・24合併号の発行について
⑦ 中国・四国地区の現勢について
3. 私短図中・四国協ニュース発行
第23・24合併号 平成16年3月31日発行、加盟館配布
4. 2003(平成15)年度地区協議会第4回役員会開催
日時:平成16年3月25日(木) 13:45~16:05

場 所：順正短期大学附属図書館

出 席 者：役員館5館8名

議 題：新旧役員引継ぎ

- ① 2003（平成15）年度事業報告（案）について
- ② 2003（平成15）年度決算報告（案）について
- ③ 2003（平成15）年度監査報告（案）について
- ④ 新役員館の業務分担について
- ⑤ 2004（平成16）年度事業計画（案）について
- ⑥ 2004（平成16）年度予算書（案）について
- ⑦ 会長館交代に伴う引継ぎ

5. 平成16年度全国理事会・総会出席

日 時：平成16年5月21日（木）～22日（金）

場 所：第二丸善ビル 会議室

<九州地区>

総会および研修会報告

日 時 平成16年4月22日（木）10：30～17：00

会 場 福岡ガーデンパレス 3階（阿蘇の間）

出 席 者 参加館 22館 39名

（オブザーバー 1館 1名）

*加盟館26館（欠席館5館）

当 番 館 精華女子短期大学

1. 総 会（10：30～12：00）

【議題】

(1) 退会館報告

沖繩キリスト教短期大学図書館（南部地区）

(2) 各館紹介

(3) 平成15年度事業報告

(4) 平成15年度決算報告および監査報告

(5) 平成16年度事業計画（案）および予算（案）審議

(6) 協議事項

1) 会長館の任期について

「九州地区私立短期大学図書館協議会内規」第3条1項の見直し

加盟館の減少に伴い現行の地区の順番制による会長館選出のローテーションが困難になって来ている。各館意見を出し合った結果、今年度一杯検討、見直しを図る。

(7) 次期（平成17年度）当番館挨拶

中九州短期大学附属図書館

2. 研修会（13：30～17：00）

① 「デジタル映像資料インターネット配信 ELIB 実証実験参加報告」

東和大学・純真女子短期大学附属図書館

館 長 若菜 啓孝 氏

日立製作所/西山譲二氏、日本図書館協会/安達勝一氏により「図書館における映像資料・ブロードバンドによる映像配信事業 ELIB」について説明を受けた後、若菜館長の実証実験参加報告を聴いた。

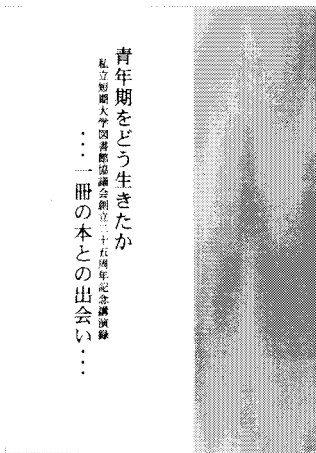
② Q & A 図書館のホームページを作成・運用するには何が必要？

進行 筑紫女学園大学・短期大学附属図書館

課長補佐 山本 鉄二郎 氏

九州地区私立短期大学図書館協議会加盟館9館のホームページをスクリーンに映写し、開設方法、経費は？ 維持して行くには？ などの疑問点について、開設館の実情を尋ねた。

私立短期大学図書館協議会創立25周年記念講演録



『青年期をどう生きたか 一冊の本との出会い』
 (私立短期大学図書館協議会創立二十五周年記念講演録)
 一冊の本との出会い
 ……一冊の本との出会い…
 私立短期大学図書館協議会
 二〇一三年五月 私立短期大学図書館協議会 発行
 八九〇円 (税込)

<目 次>

父と母、そして本から学んだこと……………	作 家	佐藤 洋二郎
建築家になるまで		
一戦時下の青春を中心に……………	建 築 家	鬼頭 梓
古典に育まれた私……………	日本語学者	遠藤 好英
私の読書遍歴……………	作 家	原田 康子
忘れぬ本の幾つか……………	歴史研究者	成澤 榮壽
路を拓く一山と図書館……………	図書館学者	塩 見 昇
「いのちの授業」で伝えていること……………	児童文学研究者	種 村 エイ子
J・グリーンから尾崎翠まで		
一青年期の自己形成と読書……………	作 家	加藤 幸子

＜竹内紀吉会長挨拶＞

本書は私立短期大学図書館協議会創立二十五周年記念事業として、平成十四年度に全国七支部が共通テーマ「青年期をどう生きたか——一冊の本との出会い——」のもとに開催した講演を文章に起こし、講師の諒解を得て、一冊に収録したものである。

講演会の共通テーマとそれを冊子にまとめあげて当協議会の記念事業とする私たちの計画には、読書離れのすすむ若年層に、彼らがいかに生きるか、人生をどのように深めるかについては、読書を置いては有り得ないことをもう一度訴えたい願いがあった。

この企画実現にむけて、各支部から熱心なご協力が得られたお陰で、優れた講師がこのテーマのもとに集まり、中身の濃い講演をしてくださった。

本書収録にあたって格別のご配慮を賜った講師各位と、忙しい本務校でのお仕事の傍ら編集、校正の労に当たられた役員の方々に深くお礼申し上げます。

(本文「はしがき」より抜粋)

…………*……*……*……*……*……*……*

＜編集後記＞

会報55号をお届けいたします。

今年の総会では本部業務の担当順番が決まりました。これにより、今後は全国7地区が平等に、何らかの業務につくことになるわけです。全国のお仕事はもちろん大変ですが、引き受ければ得られるものが多くあるのも確かですので、今後の協議会活動の充実のため、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

さて、遅ればせながら、今号に、昨年6月に発行された当協議会創立25周年記念講演録「青年期をどう生きたか——一冊の本との出会い——」の紹介を載せております。加盟各館の皆様には、すでにお手元に届いていることと思いますが、関係者皆様の熱意が伝わってくる、とても良い本になっていますので、広くたくさんの方に読んでいただけるよう、配架・告知のほどよろしくお願いたします。

(池口)

